

鳥海ダムだより

国土交通省 東北地方整備局 鳥海ダム工事事務所

第101号

2022.1.26
発行

年頭のご挨拶

鳥海ダム工事事務所長 竹内 久一



年頭に当たり、謹んで新年のお慶びを申し上げます。

皆様方には、日頃より国土交通行政、とりわけ鳥海ダム建設事業の推進に対しまして、格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

近年、全国各地で豪雨等による水害が発生するなど、人命や社会経済への甚大な被害が生じており、子吉川水系においても、いつ大規模な災害が発生してもおかしくないと認識しております。

子吉川水系においては、気候変動の影響や社会状況の変化に対応するため、流域のあらゆる関係者が協働して治水対策に取り組む「流域治水」に取り組んでいるところです。

鳥海ダムについては、子吉川圏域流域治水協議会がとりまとめた「流域治水プロジェクト」において重要なハード対策の一つとして位置付けられております。

このような状況の中、「洪水被害の軽減」、「流水の正常な機能の維持」、「水道用水の供給」、「発電」を目的とした鳥海ダムは、地域の方々から1日も早い完成を期待されているところです。

現在、鳥海ダムではダム本体工事に先だって子吉川の流れを迂回させるための転流工工事（仮排水トンネル工事や仮締切工事）を進めており、昨年11月には仮排水トンネルの貫通を迎えることができました。このように地権者をはじめとした地域住民の皆様、秋田県、由利本荘市をはじめとした関係機関のご協力を頂き、事業は順調に進捗しているところです。

本年は、引き続き転流工工事や付替道路工事の進捗を図ってまいりますとともに、現場見学会を開催していく予定としております。

地域の皆様の安全・安心、そして地域振興に資する鳥海ダムが早期に完成できるよう事務所一丸となって取り組んでまいりますので、引き続きのご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

結びに、皆様方の益々のご健勝とご繁栄を祈念いたしまして新年のご挨拶とさせていただきます。

冬期もトンネル工事を施工中！！

令和3年11月に貫通した仮排水トンネル内では、冬期の工事としてコンクリートの打設作業を行っています。トンネル内への漏水を防ぐために防水シートを貼り、半円筒形の型枠（セントル）を使ってコンクリートを打設し壁を造ります。



①移動式型枠(セントル)



②コンクリート打設作業中



③コンクリート養生



④コンクリート打設後



冬期間はトンネル工事のほか、一部橋梁の下部工工事や工事用道路工事を実施しており、コンクリートの打設、土砂運搬や盛土作業を行うため、生コン車、土砂運搬用のダンプトラック、建設重機・資機材運搬の車輛が県道鳥海矢島線を通行いたします。車輛のすれ違いが困難な区間では待避できる場所を確保し、人員を配置して誘導するなど対応いたします。ご協力をお願いいたします。

鳥海ダム建設事業の流れ(今後の予定)



編集後記

令和4年、今年もよろしくお祈りいたします。今年はどうなるのでしょうか。毎年神社に初詣しますが願ひ事はやっぱり無事で健康に過ごせる事かなと思っています。最近オミクロン株のコロナウイルスが広がってきていますし、1日も早い収束を願ひます。風雪厳しい季節を無事に乗り切りたいです。皆様にとって今年が良い年になりますようにお祈りいたします。

安全・安心の子吉川に抱かれて、より豊かに暮らせる、わたしたちの郷土のために。

国土交通省東北地方整備局鳥海ダム工事事務所
〒015-0885 秋田県由利本荘市水林408番地
TEL. 0184-23-5120 FAX. 0184-23-5451
ホームページアドレス <http://www.thr.mlit.go.jp/chokai/>
e-mailアドレス thr-chokai01@mlit.go.jp